



竜神大吊橋

2019 第97回 全旅連全国大会 in 茨城

令和元年6月5日(水)
式典・大懇親会〔水戸プラザホテル〕

令和元年6月4日(火)
通常総会・前夜祭〔大洗ホテル〕



水戸プラザホテル



大洗ホテル

会長あいさつ

全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会

会長 多田 計介

全国の組合員の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

第97回全旅連全国大会は、偕楽園や鹿島神宮などの文化遺産が各地に遺され、また、日本画の横山大観、近代陶芸の板谷波山、童謡作詞家の野口雨情などの偉大な先人を輩出した茨城県において開催の運びとなりました。

さて、大会開催地であります水戸市は徳川御三家の一つ水戸藩があり、江戸時代から県の行政、経済、文化の中心として発展を遂げており、徳川家ゆかりの史跡も集積しています。

現在、茨城県では、平成28年より5年間にわたる観光振興基本計画を立て、「いばらきの個性を活かし、世界を惹きつける新たな首都圏観光を目指して」の基本理念のもと、「おもてなし日本一に向けた基盤づくり」「国内旅行需要の喚起」「訪日外国人旅行者の受入体制の整備」等の諸施策に県全体で取り組んでおられます。

昨年、「西日本豪雨」「台風21号」「北海

道胆振東部地震」と、全国的に大きな自然災害が発生し、多くの方が被災されましたことを改めてお見舞い申し上げます。全旅連では、少しでも組合員の皆様のお役に立てるよう、「災害特別室」を設け、組合員施設の被害状況を把握し、緊急融資制度や税制及び被災した観光地への送客促進策等について関係省庁に要望活動を行いました。「住宅宿泊事業法」「外国人労働者の受入」等、まだまだ懸案事項も多く、引き続き組合員の皆様と共に積極的に取り組んでまいり所存であります。そのためにも、大会開催地水戸市に全国の同業同志の多くが相集い、団結力を示すことは、大変意義のあるものです。

地元茨城県組合では、全力を挙げ、受入準備を進めております。是非、多くの組合員の皆様にご参加いただきますよう、心よりお待ち申し上げます。

理事長あいさつ

第97回全旅連全国大会実行委員長
茨城県ホテル旅館生活衛生同業組合
理事長 吉岡 昭文

全国旅館ホテル生活衛生同業組合員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

第97回を迎える歴史ある「全旅連全国大会」を改元の年に、初めて茨城県で開催させて頂く運びとなりました事を心より感謝申し上げます。

茨城県は、日本列島のほぼ中心を占める関東地方の北東にあり、東は太平洋に臨み、北は福島県、西は栃木県に接し、南は利根川をもって千葉県、埼玉県に界して接しております。

起伏のある地形は、北西県境にそびえる八溝山に始まり、南走して筑波山、加波山に至り、南東部は豊かな水をたたえた霞ヶ浦や北浦を中心とする水郷地帯となっております。古く常陸風土記には「土地広く、土が肥え、海山の産物もよくとれ、人々豊かに暮らし常世国のように」と記されているように、今なお肥沃な大地は、農業大県と呼んで頂けるほどの生産量を生み出しています。

しかしながら、魅力度ランキングでは最下位記録を更新。魅力的な観光資源の実体と評価とは一体何なのでしょう。訪日外国人旅行者の増加や多種多様なツーリズムにより様変わりしていく業界において、今大会のテーマである「観光維新」は、我々業界人全ての挑戦でもあります。

今年は、45年ぶりに本県において国民体育大会と全国障害者スポーツ大会が開催され、翌年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。茨城県では、圏央道の開通により中央環状線からの放射道路の一翼を担う他、陸・海・空路も整備されており、安心安全なご来県をお約束致します。

日本には、47の文化があり、47通りのセンスがございます。今大会では、いばらきセンスを存分に堪能しながら親睦を深め、我々業界の団結力を更に高める機会となりますよう組合員一同で皆様をお迎えする所存です。全国各地からのご参加を心よりお待ち申し上げます。

全旅連保険は

「万一の場合に宿泊・利用客に対して十分な補償をすると共に、旅館・ホテルの経済的な負担の軽減に寄与する」ことを目的としています

保険のご相談は

全旅連保険相談室 0120-087-484
(平日09:00～17:00)で承ります

事故のお受付は

東京海上日動安心110番 0120-119-228
(24時間365日)で承ります

全旅連保険代理店

全旅連事業サービス株式会社

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-5

TEL 03-3263-4429 FAX 03-3263-0220